

武者塚古墳と周辺の遺跡

期間

10月5日(金)～12月2日(日)

武者塚古墳は市内の上坂田にある7世紀末頃の古墳で、昭和58(1983)年に新治村史編さんのため筑波大学によって発掘調査が行なわれました。未盗掘の状態で保存状態が良く、中からは美しい装飾をもつ大刀のほか鉄鏃などの武具類、銀製の帯状金具や玉類などの装身具、青銅製の杓などの豊富な副葬品が見つかりました。

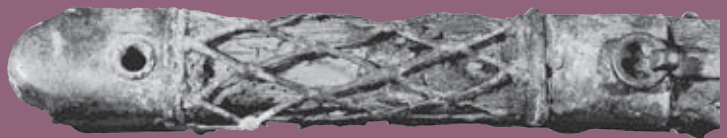
また、6体の発見された人骨のうち1体からは、全国的にも非常に珍しい結われた髪の毛(みずら)と髭も発見されました。現在、武者塚古墳の石室は現地に保存され、出土品は県指定文化財となっています。

このテーマ展では、武者塚古墳とその出土品を紹介するとともに、周辺の遺跡について概観します。

武者古墳展示施設覆屋



樽形甕 (田宮高岡遺跡出土)



銀装圭頭大刀(武者塚古墳出土)



青銅製杓(武者塚古墳出土)

記念講演会「武者塚古墳とその周辺」

とき/10月28日(日) 午後2時から
ところ/考古資料館2階 体験学習室
講師/松尾昌彦さん(聖徳大学准教授)

学芸員による展示解説

とき/10月20日(土)、11月25日(日)
午後2時から
ところ/考古資料館1階 特別展示室

休館日/毎週月曜日、10月9日(火)、11月23日(金)
開館時間/午前9時～午後4時30分
無料開館日/11月3日(土)(文化の日)、13日(火)(県民の日)
入館料/一般105円、小・中学生、高校生50円
(20人以上の団体は一般75円、小・中学生、高校生30円)
※毎週土曜日は小・中学生、高校生入館無料

問 上高津貝塚ふるさと歴史の広場 (☎826-7111)